

藤枝市青島北ふれあいまつり実演会報告

企画広報委員会

2018 年度より直接投入型ディスポーザ（ディスポーザ排水を下水道に放流）を実施している藤枝市で、5 月の「環境フェスタ `もったいない` 2019 in ふじえだ」に続き、11 月 10 日に「青島北ふれあいまつり～志太の郷まつり～」で、藤枝市役所下水道課に協力してディスポーザの実演会を実施いたしました。

1. 「青島北ふれあいまつり～志太の郷まつり～」について

本まつりは、志太の郷まつり実行委員会が主催して実施する自治会行事で、今年度で 14 回目となります。青島北地区交流センター内の集会室での歌や演奏、1 階でのゲームやジャンケンゲーム、2 階での鉄道模型展示や積木ランド等が開催され、交流センター建物の前面には 11 団体により野菜や綿菓子、焼きそば等の販売、介護相談コーナーなどが行われました。

ディスポーザ実演会は、上記のセンター建物前面の会場入り口近くに「藤枝市下水道課ディスポーザ展示・体験」として実施いたしました。

2. ディスポーザの実演

ディスポーザの認知向上を目的に、できるだけ来場者自らディスポーザを操作いただき、生ごみを実際に砕き排水状況も確認いただけるように、キッチンを通路側に向け、色のわかりやすいニンジンを用意し、破碎されたニンジンが透明配管内を排水する展示としました。

また、おまつりであることからお子様向けノベルティーを十分用意し、見学や実演参加のきっかけといたしました。本エリアは、直接投入型ディスポーザ実施地区のため、排水を敷地内の下水管に直接放流し、給水も近傍の水栓から直接ホースで給水することができました。

3. 実演結果

ディスポーザ実演に来場いただいたのは 82 名に上り、藤枝市の行事として 5 月に実施した環境フェスタの 96 名には及びませんが、開催規模からまずまずの来場数となりました。特に比較的展示数が少ないことから、時間をかけじっくりとディスポーザ実演を見ていただく来場者が多く、内容の濃い実演会となりました。

4. 今後の当協会の藤枝市での取組みについて

当協会では決められた場所で下水協認証ディスポーザを正しくご使用いただく活動として本取組を進めており、直投式ディスポーザを積極的に推進している藤枝市での一層のディスポーザ認知向上に貢献していく所存です。

また、現在進めている藤枝市の地元業者向けの研修会や本実演会のように地域に密着した認知活動を継続させ、環境機器としてディスポーザが藤枝市民に認知いただき、成功例と発信できるよう進めて参ります。



志太のまつり入口案内



展示会場



ディスポーザ展示



ディスポーザの実演